

(別紙)

## やまぐち G I G A スクール運営支援センター業務 審査基準

以下の各項目の審査内容に基づき、各項目の配点の合計を 100 点満点として採点する。

	評価項目	審査内容	配点
(1)	提案の妥当性・優位性	・本業務委託の趣旨に合致した提案となっているか。	10点
(2)	体制の妥当性・優位性	・運営スタッフの配置及び人数が適切であるか。 ・運営スタッフの業務管理の体制が適切であるか。	10点
(3)	事業の実績	・本事業に類する事業で良好な実績を有しており、その知識・ノウハウ・経験等を業務に生かすことが期待できるか。	20点
(4)	各業務の体制	・ヘルプデスクによる問い合わせ対応は、迅速かつ適切に実施することができるか。 ・ヘルプデスクにおいて蓄積される情報が共有・有効活用される提案となっているか。	10点
		・端末の故障・破損等が発生した場合に、適切な連絡調整や現地対応*など、修理対応を円滑に進められる提案となっているか。	5点
		・MDMや現地対応*等によるアカウント・デバイス管理やアプリケーション運用を迅速かつ適切に実施することができるか。	5点
		・アカウントやデバイスの年次更新を円滑に行うことができる提案となっているか。	5点
		・教職員や I C T 支援員を対象とした研修が適切に実施できる提案となっているか。	5点
(5)	独自提案	・仕様書に記載する業務に加えて、学校の I C T 活用を促進することができる提案があるか。	10点
(6)	経済性	・事業内容等に対して適切に経費が見積もられ、費用対効果の高いものであるか。	20点

\*現地対応は「端末管理業務（現地対応）」を選択した学校設置者が該当。